Gikai-plus かしわ

かしわ市議会だより

令和６年第４回定例会号

議会をもっと知りたくなる情報紙
No. 248
令和７年(2025)２月１日発行

12月定例会の議案をピックアップ ▶ P.2
質疑並びに一般質問 ▶ P.3
議会運営委員会ってなに？ ▶ P.7
議案のその後を追跡します！ ▶ P.8

「議会プラスかしわ」は、「見やすく・わかりやすく・読みやすく」という３つをプラスしたいという思いを込めたロゴマークです。

10年間の指針について議論

令和7年度から 第六次総合計画

令和６年12月定例会では、この先10年の柏市が目指すまちづくりの指針となる第六次総合計画が示されました。ここでは、この計画の位置づけや、議員による質疑について取り上げます。

可決 柏市第六次総合計画の基本構想を定めることについて

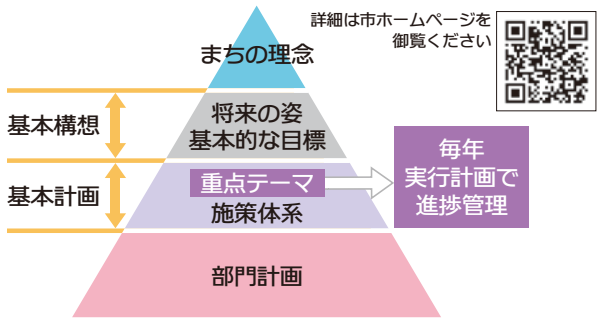
総合計画の基礎となる基本構想を定める議案を可決しました。

総合計画とは？

総合計画は、市政を総合的かつ計画的に進めるための指針として、本市が策定する各種の計画のうち最上位の計画と位置づけられており、本市が目指すまちづくりを実現するための施策を体系的に示したものとなっています。

計画の構成

第六次総合計画は基本構想と基本計画による２層構造とし、基本構想では、主に本市が目指す将来の姿及びその実現のために達成すべき基本的な目標を示し、基本計画では、基本構想を踏まえ主に施策の方向性を体系的に示します。また、基本計画においては本市が取り組む施策の内容を網羅的に定めるとともに、基本的な目標を達成するために特に寄与すると考えられるテーマ（重点テーマ）について重点的に取り組む方向性を示すことにより、本市が目指す将来の姿の実現を図ります。



こんな質疑がありました。

本会議

Q 第六次総合計画の基本構想策定に当たって特に何を意識したのか。

A これまで本市はベッドタウン型の都市として発展してきた。一方で、全国的に本格的な人口減少の局面を迎える中、引き続き人口増加が見込まれる本市だからこそ、従来型のベッドタウンから転換し、今後も発展していくことが可能であると考える。このため、次期総合計画においては、柏の持つポテンシャルを生かして様々な課題を解決しながら、経済、産業、文化の中心拠点としてさらに成長していくこと、また柏に関わる全ての人がさらなる安心と幸せを実感できるまちへとモデルチェンジを図ること、この点について強く意識し策定している。

総務市民委員会

Q 策定に当たって各部局との調整はどのように行っているのか。

A 基本構想については主として総合計画審議会の中で議論を行い、施策体系については所管部署とのやりとりを重ねながら方向性を出した。

柏市議会 12月定例会の流れ

本本会議　委委員会

11月29日 開会 本
市長から市政報告の後、議案の提出（提案説明は省略）

▶

12月5日～12月12日 本
25人が登壇し、議案及び市政に関する質疑並びに一般質問（3～6面参照）
議案第9号について、委員会付託・討論を省略し、採決

▶

12月13日・16日 委
総務市民・健康福祉・教育子供・建設経済環境の４常任委員会にて議案や請願を審査

▶

12月18日 閉会 本
各委員長からの審査の経過と結果の報告（書面）の後、討論を経て採決（議決結果は2面参照）